

2月を迎え寒さ厳しき日が続きますが春もそこまで。
土の中から顔をのぞかせるふきのとうを見つけ生命の力強さを覚えます。
寒い寒い2月ですが、思いっきり冬遊びをしたいですネ。
あっら!! 今年が雪がすくないようですネ。

今月のおすすめ



『やまのお風呂屋さん』
とよたかずひこ／作・絵

しんしんと雪の降る中、どうぶつ
さんたちがお風呂に入ってきます。
最後は雪だるまもじゃぼーん。
思わず笑顔になれる体の心まで温
まるおはなしです。



『にんじんとごぼうとだいこん』
(日本民話)／作
和歌山 静子／絵

やさいさんたちがお風呂に入ります。
どうしてにんじんさんは赤いの?
親しみやすい日本民話です。

お知らせ

子どもと読む詩 講座 講師：太田三紀子さん
2月23日(土) 北栄町中央公民館
2月24日(日) 鳥取県立図書館
主催：鳥取県立図書館
参加申込 (0857)26-8155



乳幼児親子の読み聞かせ会 毎月第1木曜日
3月7日 木曜日 10:30~11:30 Rホールにて
2月はお休みです。

おたよりコーナー

1、2月は梟の会がなく、3月が待ちどおしいです。翼くん、梟の会のことを思い出して、「ほー、ほー、うた、ってー。」と、梟の会の「はじまりの歌」を母にリクエストします。よく散歩しながら、二人で歌ってますよ。この冬は雪遊びをたくさんしたかったのだけど、あまり降らなくて残念（今のところ）。雪遊びのかわりに、よく散歩をしています。家の前の正月飾りを見たり、カラスの鳴き声を聞いたり、それから、魚の焼けるにおいをかいだり・・・と五感を使って散歩するなんて、子育て中ならではの。母にとっては、運動のうちに入らないくらい、のんびりゆっくりの散歩だけど、心がホッとする散歩です。夜、絵本を読むときも、散歩で見かけたものが出てくると、「みたー。いっしょー。」ってうれしそうです。今日の散歩は、父もいっしょで、肩車してもらってとってもうれしそうでした。 【名越佐知子】

我が家のお正月

今年は、年末から帰った子どもたち3人が揃い、嬉しい新年となりました。普段食べさせてあげられないので、あれもこれも作って食べさせたいおもいがいっぱい母（私）ですが、帰れば友と飲みへ、クラス会へと出かけていく子どもたち。家族5人が揃いゆっくりできたのは、年末の温泉で一年の労をねぎらい、新年の本宅でのおめでとうの顔合わせほどでしたが、子どもたちが揃って帰ってくれ喜びでした。老いていく義父母と一緒に顔合わせができたのも大きな喜びの年初めでした。

